

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	交通量が多い道路に面している為、外気浴・レクリエーション以外は施錠解除ができていない状況。	施錠開錠時間を増やし、拘束のないケアに努める。	玄関の解除について話し合い、開錠する時間帯を決め実践し、状況を見ながら段階的に取り組んでいく。	12 か月
2	13	研修・講演会には、積極的に参加を促しているが、決まった職員参加となっている。	研修・講演会・勉強会に参加促し、個々のケアの質の向上に努める。	働きながら個々の対応やケアを把握してもらい、勉強会や研修にも積極的に参加してもらう。	12 か月
3	27	利用者様の個人記録にケアの実践結果以外の記入が少ない。	個人記録に日々の生活の様子や変化・気づきを積極的に細かく記入し、介護計画に活かす。	個人記録には、日中の午前・午後の生活の様子を記入。外来受診時は、受診理由や今後の対応方法を分かりやすく記入する。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。